

みんなで子育て

西濃県務所 振興防災課 振興防災係 家庭教育担当：酒井 俊巨
電話：0584-73-1111 <内線212>



養老町立上多度小学校 家庭教育学級

ノーメディアデー

「在宅取組型」

令和2年9月1日(火)から9月8日(火)まで
(地区の東部中学校のテスト期間にあわせて行っています。)

養老町では、児童会・生徒会・PTA・校長会・教育委員会が協力して情報モラル「スマイル宣言」を作成しています。子どもと保護者に5つの約束を提言しています。

養老町立の小中学校は、「『話そう! 語ろう! わが家の約束』運動」として、情報モラル「スマイル宣言」を進めています。

シャキッと生活 情報モラル編 上多度小学校

養老町情報モラルスマイル宣言

～ 守ろう! あなたと私の5つの約束 ～

【子どもの五か条】

- 1 情報通信機器は時間を決めて使用します。(小学校2時まで 中学校22時まで)
- 2 必ずフィルタリングをします。
- 3 個人情報や人を傷つけることは書き込みしません。
- 4 情報を正しく判断し、自分で身を守ります。
- 5 私たちが決めた学校と家庭のルールを守ります。

【保護者の五か条】

- 1 必要がなければ情報通信機器は持たせません。
- 2 情報通信機器を持たせる場合は、必ずフィルタリングやペアレンタルコントロールをします。
- 3 学校のルールを踏まえて家庭のルールを決め、守らせます。
- 4 私たちがマナーを守り、子どもたちの手本となる使い方をします。
- 5 家族ふれあいの時間を大切に、子どもの居場所をつくります。

平成27年2月27日 養老町小学校児童会・中学校生徒会 養老町PTA連合会
養老町小中学校長 養老町教育委員会

上多度小学校 情報(ゲーム機・スマートフォン・インターネットの使用)の約束

(1) ノーゲームデー	最低 週2日間とする (曜日は各家庭で決める)
(2) 使用時間	平日 30分以内 休日 1時間以内
(3) 使用時刻	午後9時まで (寝る1時間前までにはやめる)

わがや やくそく
わが家の約束 親子で話し合い、うらの取組表で点検をしてください。

(4) 家族で話し合ったことは、平日はやらなく、土日30分だけ

「一歩前進」

- ・上多度小学校は、年間2回、ノーメディアデーの取組を行っています。対象は、全校児童・親子です。中学校のテスト期間に合わせているので、兄弟姉妹で一緒に取り組むことができます。
- ・(1) ノーゲームデー(最低週2日)、(2) ゲームの使用時間(平日30分以内、休日1時間以内)、(3) 使用時刻(午後9時まで、寝る1時間前までにはやめる)と、具体的に規準を決めています。

年 番 名前

わが家の約束

- (1) ノーメディアデー (土日)(木日)
- (2) 遊ぶ時間 午後7時15分 ~ 8時00分
- (3) 寝る1時間前までにはやめる
- (4) 自分で決めた約束

一日一回本をよむ。(30分)

日付	1	2	3	4	保護者サイン	反省子	反省親
1日 火	○	○	○	○	(印)	わたしは、	自分でまめやくそくを、しつこく
2日 水	○	○	○	○	(印)	うからさし	まもりにてのびたく
3日 木	○	○	○	○	(印)	このほつま	いかに、つづけて
4日 金	○	○	○	○	(印)	ごせんる	いけるよ!
5日 土	○	○	○	○	(印)	まねたの	
6日 日	○	○	○	○	(印)	でよかた	
7日 月	○	○	○	○	(印)	な〜と思	
8日 火	○	○	○	○	(印)	いきました	つづけて

・ノーメディアデーは、守れたら、1の欄に○をつける。(★の左列)
・遊ぶ時間が守れたら、2の欄に○をつける。それより多く遊んだ場合は、オーバーした時間を書く。
・寝る1時間前までにはやめることができたなら、3の欄に○をつける。
・自分で決めた約束を守れたら、4の欄に○をつける。

岐阜県家庭教育支援条例より
家庭教育の学習項目

基本的な生活習慣	自立心
自制心	善悪の判断
挨拶及び礼儀	思いやり
命の大切さ	家族の大切さ
社会のルール	

今回はこれ!
社会のルール

親子で話し合い、わが家の約束を決めて、取り組んでいます。

6年生親子は、メディアデー期間の土曜授業の日に、情報モラル家庭教育学級講座で「デジタルタトゥー」について学びました。

(講師) アップカルチャースクール ICT インストラクター 臼井 晶子 様
「ネット社会でスマホはツールとして正しく使うことが求められている。」

大垣市立東小学校 家庭教育学級

サイエンス教室

「学校行事」+「在宅取組型」
令和2年10月3日(土)

トリックアート

～不思議な動く絵～

【講師】 美川 圭介 様



成人・家庭教育委員会の年間テーマ

「楽しく子育て 笑顔がつなぐ明るい家庭」

東小学校では、毎年、ファミリー参観を行い、親子で楽しむ機会を設けてきましたが、新型コロナウイルス感染症予防のため、体育館での全校による活動ができなくなりました。そこで、2学年ごと3回に分けて行うことを計画しましたが、親子が参加すると、3密状態を回避できないことがわかりました。コロナ禍のため子どもたちの楽しみにしている行事が次々になくなっていることを憂い、せめて子どもたちだけでも、サイエンス教室を体験させたいという学校とPTAの強い思いから、中止にはせず、コロナ対策をした上で、子どもたちだけの「トリックアート鑑賞会」としました。親は参加できなくなりましたが、家庭でのコミュニケーションを増やそうという思いから、今回の「トリックアート」に関連した工作を作ることにしました。

「一歩前進」

- 子どもたちをより楽しませるため、電動でシャボン玉を作るおもちゃを複数購入し、換気のための大型扇風機を使って、講師退場時に体育館中にシャボン玉を飛び回らせる「シャボン玉シャワー」の計画を立てました。
- 成人・家庭教育学級長は、あらかじめ試作をして、親子が簡単に完成できるように、工作キットに説明の言葉を付け加えました。



実際のドラゴンの顔部分は凹んでいますが、立体に見えます。見る角度を変えると、追ってくるように首の角度が変わります。

岐阜県家庭教育支援条例より
家庭教育の学習項目

- | | |
|----------|--------|
| 基本的な生活習慣 | 自立心 |
| 自制心 | 善悪の判断 |
| 挨拶及び礼儀 | 思いやり |
| 命の大切さ | 家族の大切さ |
| 社会のルール | |

今回はこれ！

家族の大切さ



全校一斉でなく、2学年ごとにして、子どもだけの参加にしました。親は子どもからサイエンス教室の話聞き、一緒にトリック作品を作り楽しむ在宅取組型家庭教育学級としました。



養老町立養北こども園 家庭教育学級

生活習慣
キャンペーン



「在宅取組型」 毎月1週間（第2週目）

3年前に養北小学校の東西にあった幼稚園と保育園が一緒になり、幼保連携型こども園になりました。新しい園舎ができるまでの2年間は、幼稚園の園舎に4、5歳児、0歳から3歳児が保育園の園舎に分かれて利用していました。
 ・「生活キャンペーン」は、幼稚園だけで行われていましたが、「小さいころから取り組んだ方が効果が上がる」という保護者の声を受けて、全親子対象で年間、月ごとに重点を設けて取り組むことになりました。

「一歩前進」

- ・園の基本生活習慣年間計画に合わせて、同じ内容を家庭で取り組む在宅取組型家庭教育となっています。
- ・夏休みには、「話そう！語ろう！わが家の約束運動」「なつのげんき調べカレンダー」を行っています。
- ・年間計画は月に1週間ずつでしたが、コロナ禍のため、4月、5月はお休みしました。6月から「あいさつ」に取り組みましたが、子どもや保護者に好評で、隔週で2週間行いました。
- ・チェック項目は、発達年齢に合うようにアレンジしています。
- ・取組カードは、「こころみつけ」（よいことみつけ）のカードと同じ大きさにして、一緒に掲示し、1年の終わりに幼児に渡すことにしています。
- ・毎月の園だよりで取り組む生活習慣化キャンペーンを紹介し、集計結果や子どもの様子をおたよりで伝えています。

10かつ おやこのせいかつしゅうかんキャンペーン

りす		はなえ	
おやこで あそびの はなしをしよう			
ひち	よび	自分から話した◎	保護者が聞いてから話した○ 話さない× 話の内容を書きましよう
12	かつ	◎	・トイレ うんちができた。(初めて) ・どんぐりをコロコロ、みんなで楽しくできた。
13	か	◎	・どんぐりのコロコロ遊びで、シューッと速かった。
14	すい	◎	・先生が(シロツメグサ)の指輪を作ってくれた。 ・東園舎へ行ってきた。
15	むく	◎	・どんぐりをコロコロした。(たらいなどに入って)カンッと音がした。たくさんどんぐりが入った。
16	きん	◎	・どんぐりのコロコロが楽しかった。 ・飛行機になってビュンと走った。速かったよ。
17	と	◎	・アンパンマンとバイキンマンが仲よく観覧車に乗って楽しかった。(人形あそびで)
18	いち	◎	・公園で滑り台いっぱい遊んだね。バイクもいっぱい乗ったね。また来ようね。

6月の生活習慣キャンペーンの結果

6月の生活習慣キャンペーンは「あいさつをしよう」でした。2週間にわたって取り組みましたが、どうでしたか？始めはちよっぴり恥ずかしがっていた子ども、少しずつ挨拶ができるようになったり、声が大きくなってきたりして、挨拶をすることを楽しんでいるようで、あいさつをする私たちも嬉しい気持ちになりました。

また、下記の表のように、1回目よりは2回目の方ができるようになった子が増えました。
 「大きな声で言えるようになってきて、えらいですね。」 「先生より先にあいさつできたね。」
 「家で大きな声でできるけど、園ではちよっぴり小さな声になっちゃうね。でも、ちゃんとできたよ。」
 「声でなくても、お辞儀をすることができてすごいです！」
 「タッチのあいさつが、先生と定番になりました。家でも。タッチをしています。」
 「キャンペーンがあると、一生懸命やろうとします。キャンペーンがなくてもしっかりいけるっていいね。」
 などの感想が多く書かれていました。

引き続き色々な挨拶を体験をして、気持ちの良いあいさつができるようにしましょう。

	お家の人にあいさつ			先生とあいさつ		
	毎日できた	時々できた	できなかった	毎日できた	時々できた	できなかった
きりん組	8.9%・8.4%	1.1%・1.1%	0%・0%	6.3%・8.4%	3.7%・1.1%	0%・0%
こあら組	6.8%・7.5%	3.2%・2.5%	0%・0%	4.5%・6.0%	4.1%・3.0%	1.4%・1.0%
うさぎ組	9.4%・9.4%	6%・6%	0%・0%	8.5%・9.0%	1.5%・1.0%	0%・0%
りす組	8.6%・8.0%	7%・2.0%	7%・0%	5.3%・6.4%	2.0%・6%	2.6%・3.0%
ひよこ組	100%・100%	0%・0%	0%・0%	0%・0%	4.0%・5.0%	6.0%・5.0%



家庭教育学級の生活習慣キャンペーン

町立こども園の保護者の方は、それぞれの園の保護者会の会員になられたと同時に、園の家庭教育学級の会員になられます。

家庭教育学級では、保護者自身が、講演会や親子体験などの研修を通して子育てをより楽しめる方法や知識を身につけていけるような取り組みを行います。また、子どもが将来につながる生活習慣を身に付けるために、年齢に合った色々な生活習慣を、具体的にしながら園と共に、取り組んでいきます。

生活習慣については、月にテーマを決め、園と家庭と一緒に取り組む、そのうち1週間単位で「生活習慣キャンペーン」として、カードを使って取組んでいきます。

岐阜県家庭教育支援条例より 家庭教育の学習項目

- 基本的な生活習慣
- 自立心
- 自制心
- 善悪の判断
- 挨拶及び礼儀
- 思いやり
- 命の大切さ
- 家族の大切さ
- 社会のルール

今回はこれ！

基本的な生活習慣



最初のおたよりで家庭教育学級の意義について説明しています。

「おうちで家庭教育」の案内文、QRコードを利用しました。「よくわかった。」「おもしろい。」と好評でした。

令和2年7月17日

養老町立養北こども園
保護者の皆様

養北こども園
園長

生活習慣キャンペーン「早起・早起き・朝ごはん」について

この運動は、「早起早起き朝ごはん」の大切さを知り、親子で約束を取り組むことによって、子どもの心と体の健やかな成長を促すことを目的としています。先週第1回目を取り組みましたが、もう1週間、下記のように取り組めますので、ご協力のほど、よろしくお願いします。

☆ 取組方法

- ① 下のQRコードの「おうちで家庭教育」を見る。(スライド12枚 3分ほど終わります)
- ② 家族で話し合って「早起・早起き・朝ごはん」の約束を決める。
例・9時就寝、6時起床・寝る2時間前までにはテレビやゲームを使うのをやめる。
・朝ごはんを残さずに食べる。・家族みんなで食べる。
- ③ 取組を実践カードに記録し、実践中や実践後に、家族で互いの思いを伝え合う。
- ④ 27日(月)に実践カードの提出



【おうちで家庭教育「生活リズム」】
(PDF:6.28KB)

池田町立児童館



池田町内には、温知・池田・八幡・養基の4つの児童館があり、毎週木曜日に未就学児親子対象に「にこちゃんタイム」を順番に行い、その日は、保護者の方が支援員と相談できる日になっています。支援員は、温知子育て支援センターに常駐し、児童館・支援センター等を回って相談を受けています。

児童館は、0歳から小学校6年生までが対象です。小学校児童は、平日でも、帰宅してから遊びにきます。火から金曜日は、お弁当を持ってきて食べることができるため、未就学児の親子は、午前中から午後までゆったりと遊ぶことができます。現在は、コロナのため、利用者は池田町在住者に限られています。

また、4つの児童館合同で保護者の方対象に「子育て講座」も行われています。

池田町立八幡児童館「にこちゃんタイム」 ハロウィンを楽しもう

令和2年10月22日(木) 10:30~11:00



歌と踊りで緊張をほぐしたあとは、別の部屋に隠してあるかぼちゃを探しました。親子で1つのかぼちゃ。テープで目と口を付けて、帽子をかぶせればできあがり。残りの時間は、手遊びと読み聞かせて楽しみました。



顔見知りの親子の参加で、それぞれの乳幼児に注がれる温かなまなざしと名前を呼びかける声が印象的でした。

池田町立児童館合同「子育て講座」 ズンバ教室



池田町立温知児童館にて

令和2年10月29日(木) 10:30~11:30



コロナ禍の中、体を動かす機会が少なくなってしまったお母さん。子育て真っ最中のお母さん方にリフレッシュしてもらおうと企画されました。講師の動きに合わせ、いろいろな国の曲を楽しみながら踊ります。赤ちゃんを抱っこしたままのお母さんも元気いっぱいです。休憩の時間には、隣で遊んでいる子どものところへまっしぐら。子どものことが心配なのですね。でも、1時間たっぷり身体を動かしてリフレッシュできたようです。

池田町子育て・就労応援センター

平成30年に片山保育園に隣接した「池田町子育て・就労応援センター」がオープンしました。「児童館」「地域子育て支援センター」「子育て世代就労応援センター」の3つの機能を有する施設です。室内は、県産の木材を使用しており、清潔で明るい施設となっています。「八幡児童館」はこの施設の中にあります。

「八幡児童館」は0歳から小学校6年生が対象、「片山子育て支援センター こあら」は未就学児対象、「子育て世代就労応援センター」は就職を希望する子育て世帯対象となっています。

池田町の子育て支援センターは、他に、「温知子育て支援センター かんがるー」があり、どちらも定員制で保護者向けの講座が行われています。



東濃地区の家庭教育学級の紹介

土岐市立下石小学校 在宅取組型

「おうち先生から学ぼう！」

取組期間 8月1日(土)~8月16日(日)

参加者 全校親子

一番大切な「家族」のことは、ネットには載っていません。この取組をすることは、「家族」を深く理解することができますね。

家族の得意なことを子どもに伝えて一緒に体験することで、
家庭のつながりを大切にする在宅取組型家庭教育学級

下石地区は、昔から、自営で陶器を作っている家が多い「物づくりの町」です。そのため、1年生から6年生まで、地場産業を学ぶ取組を行い、図工の授業では、1年はテラコッタ、2年から5年までは釉薬をかけた陶器、6年は土器に取り組み、作陶に親しんでいます。

「おうち先生から学ぼう」は、そんな「物づくりの町」が元になって生まれた取組です。家族のだれかが先生になって、得意なことを子どもに伝えて一緒に体験し、子どもと共に過ごす時間を大切にして、家族の絆を深めます。

記録用紙には、教えてもらったことを絵や写真にして、親子で感想を書いて提出しました。記録用紙は、お母さん、お父さん、おばあちゃん、おじいちゃんの得意なことを学んだ、温かい家族のふれあいでいっぱいでした。

取組の内容

- ・家族のだれかが先生になって、子どもに得意なことを教える。
- ・子どもと一緒に体験し、共に過ごす機会にする。
- ・取組期間中の都合のよいときに実施し、記録用紙に、絵や写真でまとめ、感想を書く。
- ・家庭教育委員会から、子ども達に、「おうち先生から学びましたで賞」の賞状を贈る。

家庭教育学級からのお知らせ
令和2年7月吉日
家庭教育委員長 藤原純代

『おうち先生から学ぼう』の実施について

日頃はPTAの活動にご協力いただきましてありがとうございます。
さて、いよいよ夏休みに入ります。年間計画でお知らせいたしました通り、夏休みには、在宅型での取組が実施されています。今年度は、「おうち先生から学ぼう」の取組を実施したいと思います。

普段の生活の中で、お父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃんなど、家族の誰かに行っていること、子ども達に伝えたいことがあると思います。家庭での取組が先生になり、ご自分の得意なことをお父さんやお母さんに教える、一緒に体験し、子ども達と一緒に過ごす時間を大切にしたいと考えています。

今年度は夏休み期間で、8月1日(土)~8月16日(日)まで取組期間とさせていただきます。期間内のご都合がよいときに、実施してください。よろしくおねがいします。

例えば...
おじいちゃん先生
・将棋
・木工芸
(このほかの得意なことを教えてください)
など

おばあちゃん先生
・畑仕事
・園芸
・魚の捌き
など

おとうさん先生
・楽器
・木工芸
(車を打つものとき大変だった)
など

☆記録期間は8月17日に

おうち先生から学びましたで賞

あなたは、おうち先生からたくさんの事を学びました。これからの人生に必ず役立つことでしょう。また、あなた自身も将来おうち先生になれることをねがい、ここに賞します。

令和2年9月吉日
PTA家庭教育委員会

実施のお願い

家庭教育委員会から子ども達へ贈られた賞状

おうち先生から学ぼう！
陶芸家のお父さんから

☆おうち先生はだれ?
おとうさん

☆何の先生にやってくれたの?
どうやら

やったこと・教えてもらったこと
ごぼう汁の作り方を教わりました。

☆早くわたしの感想
おとうさんが教えてくれたので、おとうさんから学ぶことができました。

☆家族の賞(おうち先生)からの言葉
上手にできました。うれしかったです。

上手にできたね。焼いたら、ごはんを入れてたべよう。

おうち先生から学ぼう！
美容師のお母さんから

☆おうち先生はだれ?
おとうさん

☆何の先生にやってくれたの?
おとうさん

やったこと・教えてもらったこと
ウイッグで髪の毛の切り方を教わりました。

☆早くわたしの感想
おとうさんが教えてくれたので、おとうさんから学ぶことができました。

☆家族の賞(おうち先生)からの言葉
おとうさんが教えてくれたので、おとうさんから学ぶことができました。

始めはむずかしいと言っていましたが、切り始めると楽しくなりました。いい経験になったと思います。

【このよさを学びたい!】

- ・「陶芸家のお父さんから陶芸を学ぶ」「美容師のお母さんから髪の毛の切り方を学ぶ」「おばあちゃんから裁縫を学ぶ」「おじいちゃんから釣りを学ぶ」等、家族の得意なことを学ぶことで、子どもが家族の良さに気づき、ふれあう機会が増え、家族の絆が深まったこと。
- ・「上手にできたね」「素質があります」「完全にマスターできました」等、家族から温かい感想をもらった子どもたちは、自分に自信をもって生活できること。
- ・家庭教育委員会から賞状が贈られ、夏休みの素敵な思い出が認められ、家族みんなの心に残っていくこと。

おうち先生から学ぼう！
大工のお父さんから

☆おうち先生はだれ?
おとうさん

☆何の先生にやってくれたの?
おとうさん

やったこと・教えてもらったこと
大工のお父さんから、釘の打ち方を教わりました。

☆早くわたしの感想
最初は、くぎを打つ終わるまでに時間がかかったけど、お父さんに教えてもらったので、最初とくらべてはやく打てるようになりました。

☆家族の賞(おうち先生)からの言葉
大工30年の私より、上手に打てました。

おうち先生から学ぼう！
電気工事を教わったお父さんから

☆おうち先生はだれ?
おとうさん

☆何の先生にやってくれたの?
おとうさん

やったこと・教えてもらったこと
電気のつなぎ方を教わりました。

☆早くわたしの感想
おとうさんが教えてくれたので、おとうさんから学ぶことができました。

☆家族の賞(おうち先生)からの言葉
おとうさんが教えてくれたので、おとうさんから学ぶことができました。

大工 30年の私より上手でした。

素質があります!!

家庭教育 HP がリニューアル!

QRコードを修正しました。(2020年11月1日)

プレゼンや文書のダウンロードは **西濃県事務所** 検索 ⇒ 家庭教育

家庭教育

企業内家庭教育研修について

核家族化、共働き夫婦等、近年の家族状況により、親が「子どもへの教育の仕方の勉強」をする機会や時間の確保が難しくなっています。このため、親が働いている企業において、こうした勉強をする家庭教育研修の啓発を進めます。

家庭教育学級 (小学校・中学校・幼稚園・保育園・こども園等) について

各市町で開催された家庭教育学級の実践を紹介します。(平成28年度～)

おうちで家庭教育

西濃「在宅取組」キャンペーン「子どもと一緒に何しよう?」 [PDFファイル/1.4MB]

「話そう! 語ろう! わが家の約束」運動実践カード
「子どもと一緒に何しよう?」キャンペーン実践カード

在宅取組簡単パック [PDFファイル/457KB]

家庭で子どもと一緒に使える取組あれこれ [PDFファイル/232KB]

西濃地区家庭教育応援通信「みんなで子育て」

事例紹介

西濃の家庭教育学級の事例が7年分!

何に取り組むか困ったときはこちら!

おうちで家庭教育

記事ID : 0027164 2020年5月27日更新 西濃県事務所 印刷ページ表示 大きな文字で印刷ページ表示

「おうちで家庭教育」12枚のスライドを見て、学ぶことができます。

在宅取組実践カード

Let's Challenge! 1家庭1ボランティア チャレンジカード
～誰かのために 何かができる～

親子でチャレンジしよう! 親子一緒に チャレンジカード
～一緒にがんばり、できることいっぱい～

子育てについて学べる解説付きプレゼン集

解説付きプレゼン集 **現在6種類**

「どう伝えるか?」 (PDF:700KB)
「子どもが言うことを聞いてくれない」、「どうしたら〇〇ができるようになるの?」といった悩みに対し、親子さんへどのように自分の気持ち伝えるとよい、親子でどのように取り組むとよいのかを紹介しています。

「どう伝えるか?」在宅取組案内文 (Word:95KB)
保護者へ在宅取組「話そう! 語ろう! わが家の約束」運動を案内する文書です。

現在幼小中別3種類
すぐに使えます!

家庭で子どもと一緒に使える取組あれこれ

「話そう! 語ろう! わが家の約束」運動実践カード

「子どもと一緒に何しよう?」キャンペーン実践カード

「話そう! 語ろう! わが家の約束」運動実践カード

プレゼンのQRコード付き在宅取組案内文

「おうちで家庭教育」12枚のスライドを見て、学ぶことができます。

「話そう! 語ろう! わが家の約束」運動実践カード

「子どもと一緒に何しよう?」キャンペーン実践カード

在宅取組簡単パック

家庭で子どもと一緒に使える取組あれこれ

「話そう! 語ろう! わが家の約束」運動実践カード

「子どもと一緒に何しよう?」キャンペーン実践カード

在宅取組簡単パック

在宅取組簡単パック

3ステップで簡単に在宅取組ができます!

ステップ1: 何に取り組むか決めよう!

ステップ2: 実践カードを選びましょう!

ステップ3: 実践カードと一緒に案内を出しましょう!

学校名・園名を変えて 西濃家庭教育応援通信